



桐生市職員採用案内



魅力ある桐生のまちを
未来に向けてさらに発展させるため
無限の可能性を秘め、果敢に挑戦する
若い力を求めます



採用試験の流れ	上級試験A日程	大学等推薦特別選考	初級事務等	上級試験B日程
試験区分	上級行政・上級土木・ 上級建築・上級機械・ 社会福祉	上級土木・上級建築	初級事務・初級土木・ 初級建築・事務(手話 通訳)	上級行政・上級土木・ 上級建築・上級機械
申込期間	6月1日～6月17日	6月1日～7月7日	7月21日～8月18日	10月1日～10月27日
1次試験	6月28日	7月中旬	9月中	11月中
2次試験	8月上旬		10月中	12月中
最終試験	9月下旬～10月上旬	8月中(2次が最終試験)	11月中	1月中
最終合格発表	10月中旬	8月下旬	11月下旬	1月下旬

※令和8年度の大まかなスケジュールです。詳細は桐生市ホームページ等でご確認ください。

事務職

「勉強の日々を過ごしています」

業務内容

市民課の住民担当として、住民異動（転入・転出・転居等）や各種証明書交付、マイナンバーやパスポート関連の窓口業務を行っています。また、住民基本台帳の閲覧請求について対応することもあります。業務は多岐にわたるため、戸惑うこともあります。正確かつ迅速な対応を意識し、窓口に来られるそれぞれのお客様に合わせた対応を心掛けています。

仕事のやりがい

覚えなくてはならないことも多いので、知識の習得のため、勉強の日々を過ごしています。そのなかで、少しずつではありますが、一人のできる仕事が増え、自信を持って窓口業務を行えるようになった際に、自らの成長や、やりがいを感じます。



市民生活部
市民課
蛭沼主事
令和6年4月採用



未来の後輩へのメッセージ

入庁前は様々な不安がありましたが、市民課に配属が決まり、周りの先輩職員にサポートしていただくなど、とても良い環境に恵まれて社会人としてスタートすることができました。試験勉強や面接対策など、就職活動は大変だとは思いますが、最後まで諦めず、自信を持って頑張ってください。応援しています！

事務職

「働きやすい環境が整っています」

業務内容

地域づくり課で自治組織の支援業務を担当しています。行政と市民のパイプ役を担っている桐生市区長連絡協議会の事務局として、各自治会活動が円滑に運営できるようサポートを行っています。また、窓口業務においても、一人ひとりに寄り添った丁寧な対応を日々心掛け、業務に取り組んでいます。

仕事のやりがい

窓口へ相談に来たお客様の力になることが出来たときや、感謝の言葉をかけていただいたときにやりがいを感じます。また、いつでも気兼ねなく相談いただけるよう心掛け、市民の皆様や同僚からも頼られる職員を目指して頑張っています。



市民生活部
地域づくり課
飯塚主事
令和4年4月採用



未来の後輩へのメッセージ

桐生市は自然豊かで、地元愛にあふれた温かいまちです。市役所も同様に和やかで温かい職員が多く、悩んでいるときや困ったときには職員同士で声を掛け合い、助け合う働きやすい環境が整っています。ぜひ、皆さんも私たちと一緒に、桐生市の未来を共に創り共に奏でましょう！

「成長につながる魅力的な仕事です」

保健師

業務内容

保健師は、赤ちゃんから高齢者まで全ての市民の方の健康づくりを支援しています。中でも、私は成人保健の分野を担当しており、人間ドック費用の助成や働き盛りの世代からそれ以上の世代を対象とした検診、地域での健康教育、家庭訪問などを行っています。検診業務では、受診率向上を目指した企画、立案などの事務から、検診の実施、事後フォローまで一連の業務を行っています。

仕事のやりがい

保健師には地区の担当があり、担当する地区の方に、定期的に家庭訪問や健康教育を実施しています。そうした関わりの中で自然と顔なじみになったり、その方の体調や生活の改善を実感できたりします。また、感謝の言葉を直接いただけることもあり、そのようなときに、とてもやりがいを感じます。



保健福祉部
健康長寿課
酒井保健師
令和5年4月採用



未来の後輩へのメッセージ

仕事をする中で知識や経験不足で悩むことも多いですが、先輩方がいつでも優しく丁寧に教えてくれるため、安心して仕事をする事ができています。保健師は業務で関わる人たちから学ぶことも多く、自身の成長にもつながる魅力的な仕事です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

「市民の皆様の日常生活に直結しています」

技術職

業務内容

私は主に市民の皆様からいただいた道路や水路に関する新設や改修工事のご要望を調査して、設計や発注、現場管理をしています。また、渡良瀬川に架けられた桐生大橋の長寿命化修繕工事や、通学路の安全対策として踏切を拡幅して歩道を設置する工事の担当をしていて、日々、勉強しながら業務に取り組んでいます。

仕事のやりがい

私は民間企業から転職して桐生市役所で業務に取り組んでいますが、民間企業との違いを一番に感じるの、実際に住んでいる方々との距離感です。市役所は最も身近な公共団体であり、市民の皆様の日常生活に直結しています。ご要望に応えることが出来て、感謝の言葉を掛けられたときには、とてもやりがいがあり、次も頑張ろう！という気持ちになります。



都市整備部
土木課
狩野技師
令和3年4月採用



未来の後輩へのメッセージ

私もそうでしたが、公務員の仕事が自分に務まるか不安だと思います。しかし、私の職場は若手職員も多く、仕事の進め方を優しく先輩が教えてくれます。また、桐生市はワークライフバランスの取れた働き方が出来るところが魅力だと思います。ぜひ桐生市役所に飛び込んで来てください。皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

技術職 「安心して働く環境が整っています」

桐生市職員の仕事の魅力

私は建築技師として、まちづくりのベースとなる都市計画を作成・変更する仕事を中心に行っています。桐生には古くから都市計画があり、その中で課題や現状を分析し将来のことも見据えて計画の変更を行うことは市役所でしか行うことができない業務なので魅力を感じています。また、市役所で働く技師はその専門性だけでなく幅広い知識や視野が必要となるので大変な面もありますが、とてもやりがいがあります。



都市整備部
都市計画課
中島主任
平成25年4月採用

仕事と家庭の両立

職場には、仕事と家庭を両立してきた先輩や両立中の同僚が多くいるため、とても理解があります。制度が充実しているため、子どもの急な発熱などのときも休暇を取りやすく、安心して働く環境が整っています。そのため、業務時間中は集中して仕事に取り組み、業務時間後や休日は家族との時間をゆっくりと過ごすことができ、メリハリのある毎日を送れています。



未来の後輩へのメッセージ

桐生市役所は働きやすい職場で、業務で難しいことがあっても助けあいながら働ける環境です。また、業務は多岐にわたり様々な経験が積めるので、とてもやりがいがあると思います。桐生市をさらに魅力的にするためのお仕事を一緒にできる日を楽しみにしています。

事務職 「県外出身者でも不安なく働きやすい」

桐生市職員の仕事の魅力

仕事を通じて様々な考え方や価値観と出会えることが魅力だと思います。私の現在の業務は、民間企業と連携しながら、野球を通じて桐生市を盛り上げるための各種事業を展開することです。これまで多くの方と出会い、多種多様な考え方に触れました。仕事の中で、自身の知見を深め、成長できるということが魅力だと感じます。



市民生活部
スポーツ・文化振興課
小倉主事
令和3年4月採用

仕事と家庭の両立

仕事については、調整が必要な業務を優先し、期日に余裕を持った対応を心掛けています。心に余裕が生まれ、家族との時間を大切にできてると感じています。

子どもが誕生した際には、育児休業を約1か月間取得しました。その1か月は私と妻にとってかけがえのない財産となっています。育児休業を取得し、恵まれた環境だと実感しています。



未来の後輩へのメッセージ

私は県外出身者であり、入庁当初は不安に感じましたが、職場の先輩方が温かく迎えてくださり、働きやすい環境だと感じています。私のように桐生市外出身の方もいるかと思いますが、恵まれた環境ですので、不安を感じる必要はありません。職員として共に学び、成長し、桐生市のために仕事ができる日を楽しみにしています。

勤務条件など

初任給			
職種	学歴	金額	初任給は左欄のとおりです。ただし、学校卒業後、民間企業等での勤務実績がある方又は他の学歴のある人は、その勤務年数や学歴に応じて調整します。 ※金額は、令和8年4月1日現在のものです。 ※技能労務職の初任給は、左欄と異なります。
上級行政等	大学卒	232,000円	
保健師	大学卒	232,000円	
保育士	短大卒	216,500円	
初級事務等	高校卒	200,300円	
諸手当			
給料のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当などをそれぞれの支給条件に応じて支給します。また、6月と12月に期末手当及び勤勉手当を支給します。			
勤務時間・休暇・福利厚生など			
<ul style="list-style-type: none"> 勤務時間…… 原則、8時30分から17時15分までの1日7時間45分です。ただし、配属先により異なる場合があります。 休日……… 土・日曜日、祝日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)は、原則として休みですが、配属先により異なる場合があります。 休暇制度…… 年次有給休暇は、年20日(1年目は最大15日)です。このほか、夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇等の特別休暇、病気休暇、育児休業(子が3歳に達する日まで取得可。)などがあります。 福利厚生…… 健康管理 年1回の定期健康診断やストレスチェックのほか、希望により各種がん検診や人間ドック、メンタルヘルス相談、産業医による面談などを実施しています。 厚生 群馬県市町村職員共済組合が㈱ベネフィット・ワンへ委託し提供されるベネフィット・ステーションを利用することができます。ベネフィット・ステーションには、オフタイムを楽しく過ごすためのグルメ・ショッピング・レジャー・育児・健康・介護・自己啓発など、生活を豊かにするお得なサービスが140万件以上もあります。ご自身のライフスタイルにあわせて利用することができ、活用方法は無限大です。 同好会 野球、サッカー、ソフトテニスなどの運動系や茶道やそば打ちなどの文化系の活動があります。 			
研修			
職員一人一人の能力を伸ばし、より良い桐生のまちを作っていく職員を育成するため、各種研修を実施しています。国や群馬県、自治大学校などへ職員を派遣するほか、自主的な研修を支援するため、通信教育や公務遂行上必要とされる資格(一級建築士、社会福祉士など)を取得するための費用の一部を助成するなど、職員の能力開発やキャリア形成をバックアップしています。			



新本庁舎 令和7年1月利用開始

採用に関するお問い合わせ
桐生市総務部人材育成課人事給与担当

〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1番1号

電話：0277-32-4157

▼桐生市ホームページ「職員採用・人事行政」



<https://www.city.kiryu.lg.jp/shisei/jinji/1018162/index.html>